

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					中心市街地活性化センター管理運営事業費	単位：円
事業内容	<p>中心市街地活性化センター（とぴあ）を指定管理者による管理運営により、中心市街地の核となる施設として、市民の交流と憩いの場を提供するとともに、中心市街地の活性化を図る。</p> <p>（中心市街地活性化センター） 施設の延床面積 17,407㎡ （うち店舗部分 9,055㎡） 指定管理者 協同組合遠野商業開発</p>			計画値	<p>1 指定管理者による適切な施設管理運営と中心市街地の商業施設として集客を図る。施設全体の売上額と来客数を指標としている。</p> <p>指定管理日数 365日 売上額 1,500,000,000円 来客数 1,200,000人</p>	
	成果	<p>1 施設照明のLED化による経費削減に取り組み指定管理者による適切な管理運営により、中心市街地の核となる施設として、地域の活性化に貢献した。</p> <p>また、自主事業として無料バスの運行を継続し、市周辺地域からの買い物誘客を図った。 （指定管理料 61,176,619円）</p> <p>2 店舗改修 1件</p>			実績値	<p>売上額 1,451,246,000円 来客数 927,654人 新規入店 1店舗</p>
予算額		決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
61,925,000	61,515,547	0	0	61,515,547	0	

07款 商工費		01項 商工費		02目 商工振興費		
事業名 ふるさとの街賑わい創出事業費					単位：円	
事業内容	<p>【遠野市中心市街地活性化事業費補助金】 遠野商工会が実施する中心市街地活性化を目的としたソフト事業に対し、補助金を交付する。 ・意欲ある町衆育成事業(講習会・イベント等の実施) ・遠野賑わいプロジェクト事業(中心市街地活性化協議会の運営、情報発信事業等の実施) ・遠野町家のひなまつり開催事業 ・商店街等活動助成事業 ・街角ギャラリー推進事業(個店の魅力向上) ・空き店舗改修費助成事業 ・空き店舗家賃助成事業 ・ファサード改修費助成事業</p> <p>【中心市街地活性化推進協議会】 ・中心市街地の活性化に係る国への要望、他市との情報交換、職員の研修の場として、全国規模の組織である中心市街地活性化推進協議会に参加する。</p>			計画値	町家のひなまつり展示箇所数及び中心市街地の空き店舗数 町家のひなまつり展示箇所 62カ所 空き店舗家賃助成及び改修費助成件数 8件 国土交通省都市局との意見交換及び要望活動	
	商工会を通じて商店街等の支援を行うことにより、市民協働のまちづくりの促進を図り、中心市街地の賑わい創出を実施した。 1 中心市街地活性化補助金 (1) 意欲ある町衆育成事業 町家のひなまつり講習会(3回)、みずきびな作成講習会(3回) 販売促進セミナー(1回)、語り部認定スクリーニング(1回) (2) 遠野賑わいプロジェクト事業 メールマガジン(毎月1回)、通行量調査(市内5地点) (3) 遠野町家のひなまつり開催事業(来場20,182人) (4) 商店街等活動助成事業(6団体8事業) (5) 街角ギャラリー推進事業(8回) (6) 空き店舗家賃助成事業(8件) (7) 空き店舗改修助成事業(3件) (8) ファサード改修費助成事業(1件) 2 中心市街地活性化推進協議会 (1) 遠野市中心市街地活性化協議会開催(1回) (2) 中心市街地活性化協議会総会(新潟県高岡市) (3) 中心市街地まちづくり研究会参加(福岡県内)				実績値	町家のひなまつり展示箇所数及び中心市街地の空き店舗数 町家のひなまつり展示箇所 60カ所 空き店舗家賃助成件数 8件 空き店舗改修費助成件数 3件 国土交通省都市局との意見交換及び要望活動 1回
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
5,727,000	5,690,266	0	0	4,739,360	950,906	

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					遠野まちなか再生事業費	単位：円
事業内容	遠野まちなか再生地区第2期都市再生整備計画（平成26～30年度）と併せて、観光・商業振興及びまちなか居住による中心市街地の賑わい創出を推進するため、中心市街地の空き家利活用検討及び第3の教育の場として旧三田屋を活用し「遠野オフキャンパス」を実施する。 平成28年度は遠野オフキャンパス活動及び一日市通りの賑わい交流拠点として、旧三田屋建物の一部改修を行う。			計画値	遠野オフキャンパスの実施 ・遠野オフキャンパス 4回 ・市民周知用広報紙作成 6,500部 旧三田屋の一部改修	
	成果	1 「遠野オフキャンパス」の実施 中心市街地の賑わい創出のため、中心市街地の空き家の利活用検討及び第3の教育の場として旧三田屋を活用し「遠野オフキャンパス」を4回実施した。高校生、大学生や研究者等が参加し、馬文化の体験や三田屋の敷地調査を実施。遠野固有の地域資源やまちづくりを考える機会となった。 また、活動状況をまとめた広報紙「Heiipress（へいいプレス）」を発行し取り組みを市民に周知した。 2 旧三田屋建物の一部改修 三田屋店舗内への仮設キッチンの新設及び住居部分の屋根補修を行い、一日市通りの交流拠点として施設環境の充実を図った。また、オフキャンパスによる構造調査を基に改修基本計画設計を行った。			実績値	遠野オフキャンパスの実施 ・遠野オフキャンパス 4回 ・市民周知用広報紙作成 6,500部 旧三田屋の一部改修
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,000,000	9,842,400	0	0	0	9,842,400	

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					宮守まちなか再生事業費	単位：円
事業内容	宮守町の活性化を図る中核施設として、「ふれあい情報プラザ（道の駅みやもり）及びmm1」の施設を「（仮称）宮守中心市街地活性化センター」と位置付け、平成27年度にリバーサイドショッピングタウンmm1を公有化し、商業施設部分の改修工事を行いリニューアルした。 平成28年度は、公共的スペース部分の改修工事を行う。			計画値	S L 銀河インフォメーション整備 銀河のプラットフォーム整備 図書コーナー整備	
	成果	平成27年度の商業施設部分の改修工事に引き続き、第2期工事としてインフォメーションの充実や図書館機能の移設等を行った。 宮沢賢治の童話『銀河鉄道の夜』の世界を表現したS L 銀河ステーションには宮沢賢治に関連した資料を展示したほか、S L 銀河の関連情報、岩手軽便鉄道と遠野の写真展示、観光客を宮守散策や遠野観光に導くため地域観光資源を紹介したコーナー等を整備し、観光と交流の拠点として賑わいを創出することができた。 また、宮守ゆうYOUソフト館（市立図書館分館）をS L 銀河ステーション内に移設。キッズコーナーや情報閲覧コーナーも整備し、地域住民の交流の場としてリニューアルした。			実績値	S L 銀河インフォメーション整備 銀河のプラットフォーム整備 図書コーナー整備
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
162,718,000	162,322,514	44,800,000	98,800,000	7,795,440	10,927,074	

07款 商工費		01項 商工費		02目 商工振興費	
事業名 遠野東工業団地整備事業費					単位：円
事業内容	遠野東工業団地に隣接する当該市道は、工業団地整備に係る都市計画の開発行為の許可要件により拡幅が必要となっている路線である。 土地利用を想定した場合、将来交通量の増加も見込まれることから、市道長根下伊原下線の整備を行う。			計 画 値	測量設計業務 350m
					拡幅用地取得 11筆
成果	工事施工区間の一部において、測量調査の結果、民有地があったことにより、用地の追加買収及び支障物件の移転補償が必要となった。 このことにより、対象土地権利者との交渉及び拡幅工事の工期延長が必要となったことから、委託費、用地費、工事費を繰越し実施する。			実 績 値	測量設計業務 350m
					補償費算定業務 1式 (進捗率50%)
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳	
				国 県 支 出 金	一 般 財 源
74,230,000		37,830,727		0	1,830,727

07款 商工費		01項 商工費		02目 商工振興費	
事業名 ものづくり産業振興事業費					単位：円
事業内容	遠野市事業所立地奨励条例に基づき、誘致企業や進出企業のほか、地元中小企業・小規模事業者の事業拡張、生産力拡大を促進するため、市内企業の設備投資及び雇用拡大に対して企業立地補助金の交付、税制の優遇措置、事業用施設の貸与等の優遇措置を講じる。 また、商工業振興対策審議会や企業懇談会の開催、遠野商工会や遠野ものづくりネットワークとの連携を通じて、ものづくり人材育成を推進する。 このほか、岩手県企業誘致推進委員会、北上川流域ものづくりネットワーク等の関係機関・団体との連携・参画により、産業動向や域外の情報収集を図る。			計 画 値	法人資産総額 358億円
					製造品出荷額(H26)403億円 (H27)404億円 (H28)404億円
成果	地域経済の持続性確保につなげていくために、遠野市事業所設置奨励条例等に基づき、事業所の雇用及び設備投資に対して奨励措置を講じた。 [奨励措置] 企業立地補助金 1社 固定資産税の減免 7社 民間施設の貸与 1社 また、商工業振興対策審議会や企業懇談会の開催、遠野商工会や遠野ものづくりネットワークとの連携を通じて、企業との情報共有を図るほか、高校生の工場見学等を実施するなど、ものづくり人材育成を推進した。 [人材育成] 高校生 企業見学 2校(190人) 受入事業所 30社 インターンシップ 2校(29人) 受入事業所 20社 市内企業 経営技術等各種研修会への派遣 5社(9人)			実 績 値	企業立地(増設含む)件数 1件
					審議会開催数 1回 企業懇談会の開催 1回
予 算 額		決 算 額		財 源 内 訳	
				国 県 支 出 金	一 般 財 源
60,615,000		56,856,933		28,000,000	27,334,933

07款 商工費		01項 商工費		02目 商工振興費	
事業名 商工業向上・発展対策費					単位：円
事業内容	<p>商工業振興対策として、関係団体等に助成を行い、商工業振興計画あるいは活性化対策等を行い市内の商工業の振興を図る。</p> <p>産業まつり実行委員会負担金 岩手県中小企業団体中央会負担金 商工業振興事業費補助 中小企業融資金利子補給補助金 中小企業振興資金預託金</p>			計 画 値	<p>産業まつり来場者数 延べ14,000人</p> <p>遠野商工会指導件数 延べ900件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団指導 250人 ・ 個別指導 150件 ・ 確定申告指導件数 500件 <p>取扱金融機関 5行 利子補給新規件数 150件</p>
	成果	<p>第42回遠野市産業まつり 中心市街地の活性化と市内の特産品販売を蔵の道ひろばを会場に実施。 期日：平成28年10月8日(土)、9日(日) 同時開催としてJAふれあいまつり、森林のくにまつり、技能まつり、遠野テレビフェスタを行った。 出店団体45団体、ステージイベント10団体 商工業振興事業費補助 遠野商工会が市内商工業者に経営改善指導、確定申告記載指導を行った。 中小企業融資金利子補給補助金 市中小企業振興資金、県小規模小口資金、県商工観光資金の借入に対する利子補給を行い、中小企業の振興に寄与した。 市中小企業振興資金利子補給 新規70件 県小規模小口資金 新規10件 県商工観光資金 新規8件 中小企業振興資金預託金 中小企業振興資金融資あっせんにより比較的一般の金融機関から融資を受けることが困難な中小企業の経営の安定、市内経済の拡充に寄与した。 新規貸付 70件 426,150,000円</p>			実 績 値
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳		
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
265,073,000	264,618,331	2,857	0	200,000,000	64,615,474

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					遠野東工業団地等整備事業費（事故繰越）	単位：円
事業内容	盛土材の不足により、事故繰越となった一部造成工事を実施する。			計画値	造成工事	9.9ha
	成果	盛土材の確保により造成工事が完了し、予定どおり購入希望の企業に売却した。			実績値	造成工事 売却金額
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
92,963,000	92,962,080	0	0	0	92,962,080	

07款	商工費	01項	商工費	03目	観光費	
事業名					まつり振興事業費	単位：円
事業内容	各種まつりを開催し、観光客の増加へ向け取組むとともに、郷土芸能伝承や、市街地の活性化を図る。 ・遠野さくら祭り ・東北馬力大会馬の里遠野大会 ・柏木平リバーサイドまつり ・遠野納涼花火まつり ・日本のふるさと遠野まつり ・躍進みやもり祭り ・遠野ふゆ物語			計画値	まつり入込数 さくら祭り	10,000人
	成果	各種まつりを郷土芸能伝承や市街地の活性化を目的とし、関係機関、他地域との連携、積極的なPR活動等に取組んだが、天候不良により計画入込値を達成できなかった。 今後は、イベント単体での誘客が難しいことから、同時期開催イベントとの連携等を検討し、それぞれの魅力アップづくり、ターゲットの絞込みを図り、PDCAサイクルを徹底した見直しを図りたい。			実績値	東北馬力大会
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,780,000	18,700,000	0	0	17,200,000	1,500,000	

07款	商工費	01項	商工費	03目	観光費	
事業名					観光・交流施設整備保全事業費	単位：円
事業内容	遠野市観光・交流施設整備方針を定め、観光客等のニーズに対応した環境整備を行いながら、老朽化等により景観を阻害したり、観光客や利用者等に不便をきたしている施設等の改修を進め、利用者が安全、快適に利用できるように整備する。			計画値	遠野物語原風景ゾーン改修工事 6件	
	成果	第2次遠野市観光・交流施設整備保全方針に基づき計画的に改修工事を実施し、観光客等の利便性向上と施設の長寿命化を図ることができた。 【実施した改修工事】 ・遠野ふるさと村入口案内看板改修工事 ・遠野ふるさと村ビジターセンタートイレ改修工事等 ・遠野ふるさと村ビジターセンター自動ドア装置取替工事 ・たかむろ水光園トイレシャワー便座据付工事 ・たかむろ水光園魚水槽排水管改修工事 ・伝承園厨房屋根改修工事			実績値	遠野物語原風景ゾーン改修工事 6件
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,769,000	9,768,600	0	0	9,700,000	68,600	

07款	商工費	01項	商工費	03目	観光費	
事業名					めがね橋周辺賑わい創出事業費	単位：円
事業内容	めがね橋周辺の施設を活用し賑わいを創出（集客）し遠野市のPRを行う。			計画値	観光客入込数 324,660人	
	成果	「めがね橋」周辺の施設を活用したイベントを開催したことにより、観光客等の集客や地域住民の交流、活性化が図られた。 イベント開催回数 4回 1 ジオラマSL銀河運行事業（6月1日～8月31日） 2 宮守駅待合所及び公衆トイレ等完成記念式開催事業（5月28日） 3 めがね橋ライブ（7月23日） 4 銀河のまつり（9月24日）			実績値	観光客入込数 296,350人
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
562,000	562,000	0	0	400,000	162,000	

07款	商工費	01項	商工費	03目	観光費	
事業名					単位：円	
S L 停車場プロジェクト推進事業費						
事業内容	<p>遠野市 S L 停車場プロジェクト推進委員会を中心に、J R 東日本が行う釜石線 S L 運行に併せ、S L を核とした遠野市の魅力を全国的に P R して誘客を図るとともに、観光客の受入体制の充実と、釜石線沿線自治体と積極的に連携し、交流人口の拡大を図る。</p>			計画値	観光客入込数 680,000人 宿泊客数 77,800人	
	<p>3年目の運行となった「S L 銀河」は4月23日から再開され、10月10日まで延べ48回運行された。市民団体等が積極的に「お出迎え」や「おもてなしお茶会」「バケツでジンギスカン大会」スタンプラリー「遠野で妖怪を探せ」「鉄道フェスタ2017 in 遠野」等、おもてなしの取り組みを行った。 観光客入込数及び宿泊客数は、台風10号の襲来と、それ以降に続いた悪天候の影響により観光客入込数は、対前年度比で89.2%と計画値を下回った。 今後も、観光関係団体と観光客のニーズ等情報共有し、誘客に向けた取り組みを推進していく。 なお、S L を核とした観光客の誘客を図るため下記事業を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 首都圏、仙台における観光 P R 並びに旅行会社営業訪問 (6 回) 2 停車駅でのおもてなし及び乗降客への観光 P R (48 回) 3 S L 銀河フォトコンテスト (応募 148 点) 4 スタンプラリー「遠野で妖怪を探せ」の実施 (応募 1,668 件 施設立寄 8,027 件) 5 鉄道フェスタ 2017 i n 遠野 (来場者数 1,132 人) <p>【S L 効果】 運行48本 × 定員 176人 × 乗車率 0.9 × 遠野駅乗降率 0.6 = 4,561人</p>				実績値	観光客入込数 453,108人 宿泊客数 76,711人
成果	予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
	9,038,000	9,005,000	0	0	0	9,005,000

07款 商工費		01項 商工費		03目 観光費		
事業名 外国人観光客おもてなし推進事業費					単位：円	
事業内容	<p>近年増加している訪日外国旅行者をターゲットとしたインバウンド対策は重要である。</p> <p>今後本市を取り巻く外国人観光客増加要素として、花巻空港からの台湾直行便、2019年(平成31年)ラグビーワールドカップ、2020年(平成32年)東京オリンピック、世界遺産(平泉、釜石橋野高炉跡)、SL銀河等が挙げられる。</p> <p>外国人観光客のニーズも多様化していることから、ガイドの育成や観光パンフレット等の多言語化等を進め、受け入れ強化に努めるとともに、情報通信技術(ICT)を活用した情報発信を進める。</p>			計画値	外国人観光客入込み数 1,800人	
	<p>おもてなし講座は、外国人観光客に接する機会が多い観光・宿泊関係者を対象として全4回開催し、延べ114人の方々が接遇のレベルアップへ向け受講した。</p> <p>また、観光ガイドブック多言語版は、外国人観光客への情報提供ツールとして日本語、英語、繁体語、簡体語、韓国語で各3,000部作成。</p> <p>市内観光施設、宿泊施設へ配架の他、観光協会ホームページを活用しネット上で閲覧できる環境整備に取り組んだ。</p>				実績値	外国人観光客入込み数 2,334人
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
6,000,000	5,994,600	0	0	2,100,000	3,894,600	

07款 商工費		01項 商工費		03目 観光費		
事業名 伝統かやぶき屋根再生事業費					単位：円	
事業内容	<p>「永遠の日本のふるさと遠野」を将来像に掲げ、まちづくりを推進する本市にとって、美しい自然環境の中で育まれてきた南部曲り家は、「伝統のかやぶき屋根の家」の形態を残す貴重な財産であり、柳田國男の著書『遠野物語』の世界を具現化する観光資源であることから、未来に向けて保存・活用を図るとともに、改修を通じて伝統的茅葺きの技能を継承する。</p>			計画値	かやぶき屋根葺き替え工事 1件	
	<p>第2次遠野市伝統かやぶき屋根再生事業方針に基づき計画的に改修工事を実施し、観光資源維持と施設の長寿命化を図った。</p> <p>なお、新たに取り組んだ「企業版ふるさと納税」(8社から寄付)を財源の一部として活用した。</p> <p>【実施した改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠野ふるさと村「弥十郎どん」 				実績値	かやぶき屋根葺き替え工事 1件
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
59,767,000	56,991,600	0	49,000,000	7,300,000	691,600	

07款 商工費		01項 商工費		03目 観光費	
事業名 Wi-F環境整備事業費					単位：円
事業内容	<p>近年、殆どの観光客等がスマートフォンやタブレットで情報収集や発信等を行っており、公衆無線LAN(Wi-Fi)サービス環境の整備が急務となっている。</p> <p>東北観光復興対策交付金を活用し、観光施設への公衆無線LANサービス環境整備を進め、観光客の満足度アップを図る。</p>			計画値	Wi-Fiアクセスポイント設置箇所 9カ所
	成果	<p>観光施設へのWi-Fiアクセスポイントを設置し、観光客等の利便性向上に努めた。</p> <p>Wi-Fiアクセスポイントの設置について広く周知し、アクセス数増を目指す。</p> <p>【Wi-Fiアクセスポイント設置箇所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たかむろ水光園 3カ所 ・伝承園 1カ所 ・遠野ふるさと村 1カ所 ・コテージランドかしわぎ 1カ所 ・優遊プラザ 1カ所 ・遠野麦酒苑 1カ所 ・道の駅みやもり 1カ所 			実績値
予算額		決算額	財源内訳		
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,347,000	6,285,600	5,028,000	0	0	1,257,600

07款	商工費	01項	商工費	03目	観光費	
事業名					オール遠野で観光まちづくり推進事業費	単位：円
事業内容	平成29年度は伊能嘉矩生誕150年記念を迎えることに伴い、業績を広く内外に情報発信し、伊能嘉矩をきっかけとした台湾との観光・物産交流を活発なものとし、交流人口の拡大を図ることを目的に実行委員会を立ち上げ、この取組を外国人観光客の誘致に向けて発展させる。 また、この取組によって構築されたプラットフォームを新たな観光振興体制へ発展させ、日本版DMOとなる観光推進協議会の設立を目指してアクションプラン（観光推進計画）を策定するとともに、オール遠野での観光振興に取組む。			計画値	平成28年度台湾人観光客入込数 日帰り 400人 宿泊 5人	
	成果	本市を広く内外に情報発信し、台湾との観光・物産交流を活発なものとし交流人口の拡大を図ることを目的とした「遠野のもの・こころ海外交流推進委員会」を発足させ、外国人観光客誘客に取り組んだ。 また、オール遠野での観光推進体制構築を目的とした「遠野市観光推進協議会設立準備委員会」を発足させ、市内を取り巻く観光状況の把握と課題の情報共有に取り組んだ。			実績値	平成28年度台湾人観光客入込数 日帰り 697人 宿泊 29人
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,459,000	2,825,000	0	0	0	2,825,000	

07款	商工費	01項	商工費	03目	観光費	
事業名					東北観光復興対策事業費	単位：円
事業内容	東日本大震災以降、観光客入込数減が続いている。広域連携による海外プロモーション、受入環境整備、滞在コンテンツ充実化に取り組む、面的観光による外国人観光客入込客数増を目指す。			計画値	外国人観光客入込数 1,800人	
	成果	花巻市、平泉町と広域連携による海外プロモーション、受入環境整備、滞在コンテンツ充実化を図り、面的観光による外国人観光客入込客数増へ向け取り組んだ。			実績値	外国人観光客入込数 2,334人
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
7,045,000	3,517,398	2,813,000	0	0	704,398	

07款 商工費		01項 商工費		03目 観光費			
事業名 観光・交流施設整備保全事業費（繰越明許費）						単位：円	
事業内容	遠野市観光・交流施設整備方針を定め、観光客等のニーズに対応した環境整備を行いながら、老朽化等により景観を阻害したり、観光客や利用者等に不便をきたしている施設等の改修を行い、利用者が安全、快適に利用できるように整備する。			計 画 値	遠野物語原風景ゾーン改修工事 2件		
	成果	第2次遠野市観光・交流施設整備保全方針に基づき計画的に改修工事を実施し、観光客等の利便性向上と施設の長寿命化を図った。 しかし、工事に使用する資材が流通の少ない資材であるため、入荷が遅くなり繰り越しし、工事を行った。 【実施した改修工事】 ・たかむろ水光園サウナ室改修工事 ・遠野風の丘デッキ等改修工事			実 績 値	遠野物語原風景ゾーン改修工事 2件	
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳				
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
2,240,000	2,239,920	0	0	0	2,239,920		

07款 商工費		01項 商工費		03目 観光費			
事業名 広域観光連携事業費（繰越明許費）						単位：円	
事業内容	地方創生加速化交付金を活用し、花巻市との広域連携でのアクティビティメニュー（体験型の観光メニュー）の造成に取り組む。			計 画 値	アクティビティメニュー造成 2メニュー		
	成果	伝承園と柏木平レイクリゾートでのアクティビティメニューの造成を進め、来場者の満足度アップに取り組んだ。 【造成メニュー】 ・伝承園 裂き織り体験 ・柏木平レイクリゾート マウンテンバイクを活用したアクティビティ			実 績 値	アクティビティメニュー造成 2メニュー	
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳				
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
1,030,000	1,011,141	0	0	0	1,011,141		

07款	商工費	01項	商工費	04目	交流推進費	
事業名					連携交流推進事業費	単位：円
事業内容	<p>1 交流人口拡大推進事業 遠野みらい創りカレッジを拠点とした企業や大学の研修の受入を行う。</p> <p>2 地域間交流推進事業 友好都市等との市民交流、児童交流、物産交流を推進するため、友好都市住民と遠野市民との相互交流事業や市民ツアーの受入を行うとともに、友好都市が主催するイベント等に出店する。</p> <p>3 平成・南部藩事業 南部氏にゆかりのある平成・南部藩構成市町との交流事業を行う。</p> <p>4 遠野郷人会事業 遠野郷人会を中心とした首都圏のネットワークづくりを行う。</p>				計画値	交流事業参加者人数 3,000人
	成果	<p>1 交流人口拡大推進事業 遠野みらい創りカレッジを拠点とした企業や大学の研修の受入件数が伸び、交流人口の拡大につながった。また、これらの研修に遠野市民も参加し共に学び合うなかで、異業種・異文化交流が図られた。</p> <p>2 地域間交流推進事業 菊池市・西米良村との住民相互交流、武蔵野市民ツアーの受入等を通して、相互の歴史や文化、まちづくりについて学び合い、交流を深めた。また、武蔵野市・三鷹市・大府市・福崎町のイベントに出店し、遠野市の特産品を販売、PRするとともに、友好都市住民との交流を深めた。更に、これまで培った交流の絆が、熊本地震に際する菊池市への支援を機に、災害時の水平連携の取り組みにも波及してきている。</p> <p>3 平成・南部藩事業 平成・南部藩事業として、一日国替えや子どもサミット等を実施し、構成市町との交流や南部氏の歴史やまちづくりについて相互理解を深めることができた。</p> <p>4 遠野郷人会事業 主に首都圏在住の遠野出身者で構成される遠野郷人会総会に遠野市の関係者も参加して、ふるさと遠野のPRやネットワークづくりに努めた。</p>				実績値
予算額		決算額	財源内訳			
3,110,000	2,616,040	国県支出金	地方債	その他	一般財源	
		0	0	0	2,616,040	

07款	商工費	01項	商工費	04目	交流推進費
事業名					単位：円
で・くらす遠野定住促進事業費					
事業内容	<p>1 で・くらす遠野サポート市民会議との協働による移住・定住の促進</p> <p>2 で・くらす遠野市民制度の運営と広報誌「で・くらす遠野」を年4回発行する。</p> <p>3 「遠野市空き家バンク」を充実させ有効に活用するため、市内不動産業者等との連携により空き家物件の確保に努める。</p> <p>4 遠野での暮らしを体験していただくために「田舎暮らし体験ツアー」を実施する。</p>			計画	<p>で・くらす遠野市民人口 300人</p> <p>定住者世帯数 (H18～累計) 85世帯</p>
	<p>1 常に移住希望者のワンストップ窓口を心掛け、認定NPO法人遠野山・里暮らしネットワークをはじめ関係機関と情報共有しながら対応した。平成28年度は9世帯18人が移住した。</p> <p>2 広報誌「で・くらす遠野」を年4回発行し、全国ので・くらす遠野市民に遠野の情報を発信した。また、5月に開催された「遠野郷人会」総会において、会場内に相談窓口を設置しPR活動を行った。</p> <p>3 空き家の所有者等から相談があった空き家の物件の現況調査など市内不動産業者と連携して行った。また、遠野市空き家リフォーム事業助成金の活用によって移住の受け皿となる住居の充実を図ることができ、物件確保に努めた。(交付件数 2件)</p> <p>4 遠野への観光客が多い仙台圏をターゲットにして、実際に遠野での暮らしを体験していただくために、「農家民泊」「移住者の体験談を聴く」などを盛り込んだ1泊2日のツアーを実施した(参加者 12人)。</p>				実績
成果				実績	
予算額	決算額	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,987,000	2,918,880	0	0	2,000,000	918,880

07款	商工費	01項	商工費	04目	交流推進費	
事業名					遠野ツーリズム交流推進事業費	単位：円
事業内容	遠野の地域資源や特性を活かした遠野ツーリズムの推進と、遠野早池峰ふるさと学校を利用した交流拠点事業について、関係団体や地域住民と連携して行う。			計 画 値	農家民泊戸数 150軒 遠野早池峰ふるさと学校利 活用数 1,000人	
	成果	教育旅行の受入校数が、震災直後に比べ倍増し、平成28年度は11校を受入れた。一方、高齢等の理由により受入農家が前年度より5軒減った。遠野早池峰ふるさと学校を訪れるリピーターが定着し、来校者数が3,000人を超えた。しかし、同校を会場に開催している冬の交流事業「遠野早池峰雪合戦大会」が、少ない降雪量により中止となり、平成27年度に比べ来校者数が減った。			実 績 値	農家民泊戸数 140軒 農家民泊数 延べ1,798泊 遠野早池峰ふるさと学校利 活用数 3,884人
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
3,712,000	3,382,321	0	0	3,300,000	82,321	